

異次元の地方創生により地方への新しい人の流れを

まち・ひと・しごと創生担当大臣 片山 さつき

ただいまご紹介賜りました、まち・ひと・しごと創生、それから地方創生担当大臣の片山さつきでございます。本日は全国町村長大会がかくも盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

10月2日に就任いたしました、地方六団体との協議の場は数を何度も重ねておりますが、六団体の長の中で、いちばん最初に地方創生担当大臣室に具体的な要望を持ってお越しになられたのは、町村会長でいらっしゃいました。今日お手元に配付されている「これからの地域づくりと農村価値創生」を含めて、具体的な提言をいただいておりますことを深く感謝申し上げる次第でございます。

地方創生も4年目を迎えます、皆さまのご尽力により若者の雇用の増加や女性の就業率の向上等、一定の成果がみられるような分野も出てきております。しかし、一方で我が国の総人口は2008年をピークに減少しており、出生数や地方の若者の数が減っているという現状もございます。東京圏への転入超過も12万人になっておりまして、とりわけ女性の割合が高くなっております。東京圏への人口集中が続けば、事態はより深刻になるということは否定できないところでございまして、何としましても地方への新しい「ひと」の流れをつくり、東京一極集中への是正に取り組むことが、最重要の課題と考えております。

総理からは、次元の異なる大胆な地方創生を、というご指示を受けておりまして、この実現のための様々な政策を総動員し、地方で「ひと」や「しごと」をつくり、「まち」をつくる好循環を生み出し、人口減少に歯止めをかけるとともに、東京一極集中の是正に向けて強力に取り組んでまいりたいと存じます。

具体的には、本年6月に「わくわく地方生活実現政策パッケージ」を取りまとめました。東京圏から地方へのU I Jターンによる起業・就業者の創出や、女性・高齢者等の活躍による新規就業者の掘り起こしを行います。

そして、平成31年度予算におきましては、現在、最終折衝をしておりますが、東京から地方にU I Jターンをして起業する場合には、最大300万円の

支援を行うことを盛り込む等、包括的かつ大胆な政策パッケージを実行してまいりたいと考えております。

また、子ども達の農山漁村体験の充実に取り組み、地方生活の魅力についての効果的・戦略的な情報発信を進めてまいります。加えまして、政府関係機関の地方移転や、生涯活躍のまち、小さな拠点づくり等の取組も推進してまいります。さらに、地域の魅力創造有識者会議を立ち上げておりました、今後の政策の方向性について、活発なご意見をいただいているところでございます。国としては、意欲的に地方創生にチャレンジする地方の皆さまを、引き続き、情報支援・人材支援・財政支援の地方創生版 3本の矢で積極的にご支援させていただきます。

地方創生推進交付金につきましては、就任以来、たくさんの市町村長がお見えになって、その量の確保と使い勝手についてのご要望をいただいております。これを踏まえ、今般、地方の皆さまにも参画いただいた検討会を開催しているところでございます。早急に検討を進めて、交付金の使い勝手が良く、より効果的になるよう議論してまいりたいと思っております。要求自体も、昨年度を上回る 1150 億円を概算要求中でございます。

また、企業版ふるさと納税につきましても、徹底的な運用改善を実施すること等を内容とする税制改正要望を行っているところでございます。ぜひ今後も積極的なご活用をお願いいたします。

まもなく、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」最終年の 5 年目を迎えます。幅広く皆さまのご意見をお聞きしながら、総合戦略の総仕上げに取り組んでいるところでございます。地方創生の主役はあくまで地方であり、特に市町村の皆さまの主体的な取組が不可欠でございます。町村会の皆さまにおかれましては、これからも今まで以上に、それぞれの地域において積極的な取組を進めていただくことを心よりお願い申し上げます。

結びに、全国町村会のご発展と、ご参会の皆さまのますますのご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。